

第5回 平成22年09月16日(木)

第5回の一流塾は、講師に木村皓一氏(株)ミキハウス代表取締役社長)、岩田喜美枝氏(株)資生堂 代表取締役 執行役員副社長)をお迎えしました。



木村氏は、『熱意ある経営ーなくなつては困る、といわれる会社ー』と題し、会社創業時に商品サンプルを持って地域一番店を訪問した時の秘話、第一期生採用時のエピソード等をご披露頂き、既成概念を捨ててあきらめずに取り組むことの大切さ、人と人との繋がりを大切にすることの大切さを、ミキハウスのオーナー経営者としての経営哲学に重ね合わせてお話頂きました。講義後に塾生から、「海外事業や出版事業が軌道に乗るまであきらめずに取り組むことが出来た秘訣はなにか?」、「今最も注視している経営上の課題は何か?」等の活発な質疑が行われ、「“人間力”の大切さを改めて認識した」等の声が寄せられました。

岩田氏は、『ダイバーシティ経営』と題し、ダイバーシティというと単に女性を活用する話と誤解されることが多いが、その本質は多様な価値観を有する社員に活躍の場を与えることで、経営環境の変化にしなやかに対応し、新たな価値を創造することに通ずる。また、ワークライフバランスの実現のため時間当たりの生産性の向上を目指すことは経営効率の追求であり、経営戦略上の重要なテーマであると、資生堂における取り組み、女性活用の育成強化の取組等をご披露頂きました。塾生からは、女性活用の進め方等に関する活発な質疑が行われ、多いに盛り上がりました。



講義後の懇親会では、民主党の代表選挙直後のご多忙の中、渡部恒三氏(衆議院議員、元衆議院副議長、元民主党最高顧問)を特別ゲストとしてお迎えしました。渡部氏からは昨年の政権交代後、日本の政治は変わったこと、日本の厳しい現状と今後のあり方についてお話を頂き、また、半世紀にわたる政治家としてのキャリアを振り返り、「ここだけの秘話」を独特のユーモアを交えた語り口でご披露頂きました。塾生からは、人間政治家としてのスケールの大きさに圧倒された、もう少しお話をお伺いしたかった等の声が上がっていました。